



議会だより

せとうち

2020

11.1

第64号



議案審議 … 2～5
一般質問 … 6～13

元気いっぱい よーいどん

(長船西保育園)

岡山市と共同での設置決定 新火葬場整備に

約1億7千万円

〈予算案に対する討論〉

反対

新火葬場整備（総額約24億円）は、岡山市と共同で実施するための協議が整ったため、進入路や造成を行うための本年度分の予算が計上された。新火葬場を整備する予算を削除する修正案が提出されたが、賛成少数で否決し、新火葬場整備の予算は可決した。

修正案提出理由

- ① 当初の説明と異なり、これまでにかかった費用約3億円は瀬戸内市だけの負担となる。
- ② 岡山市の負担の上限は10億5千万円であると定めてあり、今後整備費用など増額した場合の負担は明確にされていない。
- ③ 維持管理や更新などの費用は、今後の協議で決めるなど明確になっていない。

賛成

市は、岡山市と共同で設置することで財政的にも運営するうえでも負担が削減されると説明してきた。しかし、協定を結ばず進めてきた結果、瀬戸内市の負担が増加している。



新火葬場周辺状況と完成イメージ

岡山市との規約可決

岡山市と瀬戸内市の間における火葬に係る事務の委託に関する規約を定めるための議案が提案され、賛成多数で可決した。

なぜ事務委託という連携手法になったのか。

さまざまな手法を比較検討した結果、責任の所在や事務手続きの迅速さなど評価が高かった。

問 岡山市の負担額の上限額を

超えた場合や施設を更新する費用はどうなるのか。

答 両市で協議して、決定する。

賛成

岡山市と共同で整備を行うということでこれまでの予算を可決してきた。事務委託の手法も一番合理的である。岡山市の負担額も上限を超えた場合、両市で協議を行い決めることになっている。

反対

〈規約に対する討論〉
今までの費用について岡山市の負担はなく、協定案では、建設費用の上限を超える額も今後増額した場合の負担も確約がとれていない。これまで説明してきた利点が反映されていない。また、地域住民への説明も充分ではない。

より使いやすい公共交通に向けて

市民の利便性を向上するために、地域公共交通網形成計画を策定し5年間進めてきた。より使いやすい公共交通とするため、市営バスの終点の場所の変更や乗車料金を変更するための条例案が上程され、全会一致で可決した。

問 いつから変更するのか。

答 11月1日からである。

問 市営バスの終点はどこに変更するのか。

答 今までは邑久駅だったが、ゆめタウン邑久駐車場内となる。

問 ゆめタウン内でバスを待つようになるが、対策は。

答 屋根があるところも使えるように話をしている。店内で待てるかどうかは今後、相談する。



乗り継ぎ場所となるゆめタウン

問 乗車料金の変更はどうか。

答 1乗車300円だったが、1日200円となる。6路線が1日乗り放題となる。

問 回数券を購入している場合はどうなるのか。

答 新しい回数券に交換し、不利益にならないように対応する。

公園等実態調査委託に 約440万円



虫明児童遊園地

市内の公園や児童遊園地の遊具の状況調査をする予算が計上され、可決した。

問 詳細は。

答 市内の公園の場所や状態、遊具の状況、またどんな管理をしているか等を把握する。行政委員などにアンケートも実施し、様々な情報をデータベース化する。

令和2年第6回（8月）定例会 賛否の公表

議 案 名		議 決 年 月 日	採 決 結 果	日本共産党 瀬戸内市議員団	改 革					公明党 瀬戸内市議員団	鼎の会		瀬戸内市民 の会		創流 クラブ		無会派		賛 成	反 対			
				厚 東 晃 央	島 津 幸 枝	廣 田 均	小 谷 和 志	日 下 敏 久	石 原 芳 高	河 本 裕 志	高 岡 直 美	角 口 隼 一	布 野 浩 子	小 野 田 光	原 野 健 一	平 原 順 二	竹 原 幹	日 下 俊 子			岡 國 太 郎	室 崎 陸 海	
議案第67号	令和2年度瀬戸内市一般会計補正予算（第7号）	R2.9.18	原案可決	●	●	○	○	—	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	12	4
議案第75号	岡山市と瀬戸内市の間における火葬に係る事務の委託に関する規約を定めることについて	R2.9.18	原案可決	●	●	○	○	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	4

○=賛成 ●=反対 欠=欠席 —=議長職（議長は採決に加わりません）

※他の議案については、全員賛成

「道の駅」黒井山の 防災拠点化を検討

約500万円

問 詳細は。

答 防災拠点化に向けた検討資料作成に約420万円、追加設備計画に約50万円、トイレの実施設計変更に約30万円。

問 道の駅の全体計画、将来設計も検討しているのか。

答 道の駅の在り方もあわせて検討している。



「道の駅」黒井山

企業誘致に

約120万円

新たに産業団地を開発するため、調査の予算が計上され、可決した。

問 どこに予定しているのか。

答 長船町土師地内に、第2宮下産業団地の造成をする予定である。

問 どれくらいの規模を想定しているか。

答 6.8haくらいを考えている。



第2宮下産業団地の予定地

有害鳥獣防護柵に

450万円

防護柵の申請が大幅に増え、柵を設置するための予算が計上され、可決した。

問 積算根拠は。

答 過去3年間の実績の伸びと、年々約20%申請件数が伸びている状況をもとに算出した。

問 市内全体に被害が増えている。市としての抜本的な対策が必要では。

答 次年度以降、新たな取り組み等、しっかり対応策を検討していく。



有害鳥獣防護柵

新型コロナウイルス感染症対策に!!

プレミアム付き電子旅行商品券発行に 約8000万円

新型コロナウイルス感染症により、甚大な被害を受けている観光関連事業者への支援の一環として、市内宿泊施設・飲食店等で利用ができる電子商品券を販売する予算が計上され、可決した。

問 利用期限は。

答 令和3年2月28日まで。

問 使用できる店舗は。

答 ホームページに掲載している。旗やステッカーがある店舗で使用できる。

問 購入方法は。

答 専用サイトからクレジット決済による購入。スマートフォン及びクレジットカード所有者で一人あたり6万円まで（48,000円で購入可能）。



使えるお店は
ホームページでご確認下さい。

人事案件

農業委員会委員に

太田 修 氏
尾上 昭則氏
出射 實 氏
宮本 英美氏
由喜門 尊氏
藤原 由果氏
小林 桂治氏
石黒 五月氏
藤原 和正氏
大森 茂利氏
久山 英之氏

（任期は、令和2年11月1日～令和5年10月31日）

人権擁護委員の候補者として、

炭田由美子氏
林 敦子 氏

（任期は、令和3年1月1日～令和5年12月31日）

一般質問

小野田光 (6ページ)

1. 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う事業の実施について
2. 各種計画と事業のあり方について

岡田太郎 (10ページ)

1. 地球温暖化防止に関する政策について
2. 公用車の適正管理について

島津幸枝 (7ページ)

1. 小中学校の環境整備について
2. 子育て世帯の負担軽減について

竹原 幹 (8ページ)

1. 洪水対策について
2. 公園行政について

石原芳高 (8ページ)

1. 新火葬場の建設について
2. 地域の諸問題への対応について

河本裕志 (9ページ)

1. 高齢者支援について
2. コロナ禍での対応について
3. 小中学校のバリアフリー対応について

厚東晃央 (9ページ)

1. 小中学校の学習環境について
2. 地域の用水路や排水路の管理等について

原野健一 (10ページ)

1. 瀬戸内市の文化行政について
2. 老朽空き家放置対策について

岡田太郎 (10ページ)

1. 地球温暖化防止に関する政策について
2. 公用車の適正管理について

小谷和志 (11ページ)

1. 防災情報伝達システムについて

角口圭一 (11ページ)

1. 新型コロナウイルス感染症に関する検査体制の整備について
2. 監査委員からの決算審査意見書について

廣田 均 (12ページ)

1. 市政運営全般について
2. 休園中の幼稚園の今後について

高間直美 (12ページ)

1. 重度障がい児支援について
2. 市内活動を応援する仕組みづくりについて

布野浩子 (13ページ)

1. コロナ禍におけるICT活用について
2. 利用しやすい交通網の整備について

室崎陸海 (13ページ)

1. 文化財保存活用地域計画について
2. 新型コロナウイルス感染症終息を見込んだまちづくりについて

小野田 光

山鳥毛特別展開催の意義は

地域経済活動等の対応策として

域経済低迷等の対応策の一つと考えている。

市内でも多くのイベント等が中止や延期されているが、「市主催イベント開催等の考え方」に基づき、開催したい。

当然、十二分な対策は講じているのか。

各種事業において、整備計画がないままに予算計上している案件があるが、まずは具体的な全体計画を示した上で必要予算を示すべきでは。

その件は、「道の駅」も考えられるが、近々に将来構想を示した後、全体計画を策定し、再整備を進める予定である。

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



議案審議

一般質問

日下 俊子

市民により分かりやすいホームページを

市民目線のホームページを目指す



現在、1千万円かけてホームページのリニューアルに取り組んでいる。現在のホームページは、階層が深すぎて目的地にたどり着きにくい。トップページの情報量が多すぎて分かりにくい。

また、外付けのホームページともしっかり連携を取り、一体感のあるものにすべきではないか。

総合政策部長

市民目線で、たどり着きやすい、分かりやすいものにしていきたい。

JR駅前整備の計画が出されて4年

がたつが、なかなか前



車であふれかえっている長船駅前

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



小野田 光

山鳥毛特別展開催の意義は

地域経済活動等の対応策として

域経済低迷等の対応策の一つと考えている。

市内でも多くのイベント等が中止や延期されているが、「市主催イベント開催等の考え方」に基づき、開催したい。

当然、十二分な対策は講じているのか。

各種事業において、整備計画がないままに予算計上している案件があるが、まずは具体的な全体計画を示した上で必要予算を示すべきでは。

その件は、「道の駅」も考えられるが、近々に将来構想を示した後、全体計画を策定し、再整備を進める予定である。

個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



島津 幸枝

学校トイレの洋式・乾式化を

早急に整備計画を立てたい



2月定例会市議会で一般質問での「早急な学校トイレの洋式化・乾式化を求める」質問に対し、「学校施設長寿命化計画に沿って進める」という答弁だった。この計画だと11年以降になる学校もある。一斉に整備するべきだ。

夏の気温は年々上昇している。子どもたちの命を守る観点からも、指定避難所である観点からも、早急な学校体育館へのエアコン設置が求められる。以前の質問では「検討を進めている」との答弁だった。検討状況は。

教育次長

どのような冷房方式が望ましいか、専門業者に話を聞いたり、デモ運転を計画したりし、必要な設備を検討している。

学校給食費や学級費などについて、集金制から口座引き落としに切り替えては。

教育長

教員の集金に係る手間は、大きな負担となっている。できるだけ早く口座引き落とし制になるよう取り組んでいきたい。



他市の体育館に設置しているスポット式パズーカ型エアコン



大規模改修の計画とは別に、予算確保に努め、速やかなトイレ整備を行いたい。

教育次長

議案審議

一般質問



竹原 幹

問 行幸小を避難場所として機能強化を

答 地域の意見を取り入れた改修を検討

問 最近、台風や線状降水帯により、全国各地で一級河川が氾濫している。吉井川の氾濫も起き得ることと考える。

行幸小学校は、洪水の際、指定緊急避難場所に指定されており、学区の住民は、行幸小に避難することになる。

避難場所としての機能強化を望むが、屋上の太陽光パネルを移設できないか。

教育次長

行幸小の大規模改造については、指定緊急避難場所として地域の方から意見をいただいております。南棟3階の教室の中から屋上に上げるため、手すりを付

市長

いざという時に、ヘリコプターでつり上げてもらえるような対応ができるよう最大限努力する。

太陽光パネルについては、総合的に考えていく。

問 市内の公園等の実態調査費が計上されたが、調査の目的、方法は。



老朽化した地域の遊具

こども・健康部長

遊具の状況を中心に公園や児童遊園地などの状況を把握し、今後の支援策を検討する。まず各自治会等にアンケート調査を実施し、その結果をもとに現地に出向き調査する。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



石原 芳高

問 現状に合わせた規模の火葬場建設を

答 可能な限り、事業費の抑制に努めたい

問 近年、葬儀形態も大きく様変わりしており、少人数で故人を弔う葬儀が主流になっている。

岡山市との間で協定も決まりつつあるが、現状に合わせた規模の火葬場にすべきでは。

環境部長

事業概要は、敷地面積が8,970㎡、建物の延べ床面積が1,400㎡を予定している。

施設構成として、人体火葬炉が4基、収骨室、待合室等を予定している。

家族葬などの、少人数の葬儀が増加傾向にあることも踏まえ、可能な限り設計に反映させるなどして、事業費

市長

財源の確保や人材育成の課題があるが、地域の諸問題解決に向けて、市の対応を増やすことも必要であると考えている。

地域の課題に適切に対応するために、地域の実情をしっかりとらえていきたい。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

河本 裕志

問 避難所のバリアフリーについて

答 早急に取り組める部分は取り組みたい

問 1次避難所の小学校など高齢者や障がい者が避難しやすいスロープなどを早急に設置しないのか。

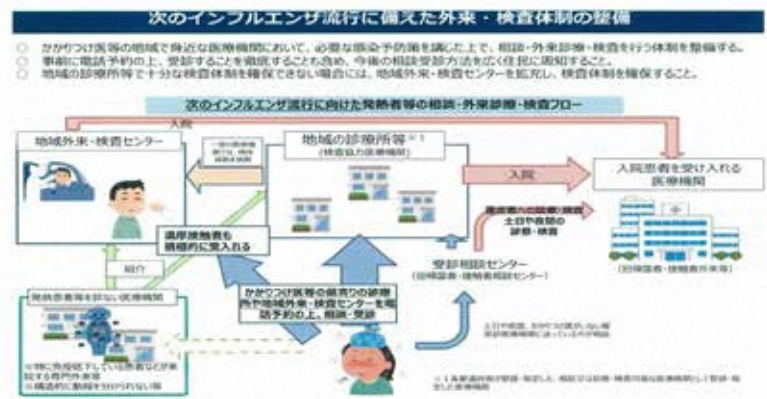
市長

学校等の管理者の協力を得ながら、早急に進めていけるよう取り組む。

問 季節性インフルエンザと新型コロナウイルスウィルス感染症の同時流行が懸念されるが、対策は。

病院事業部長

市民病院では、邑久医師会と連携し、コロナやインフルの疑い患者に対して、検査できる体制を構築している。見分けることが困難



厚生労働省HPより <https://www.mhlw.go.jp/content/10900000/000664825.pdf>



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



厚東 晃央

問 用水路や生活排水路の管理の支援を

答 まずは要望書を市に提出してほしい

問 市は、用水路や生活排水路の管理を

している自治会や管理が困難な自治会を把握し、具体的な管理の支援をすべきではないか。

産業建設部長

まずは、土木委員の方から地域の困りごとを要望として出してもいい、把握も含めて行いたい。

現在は、地域内で行う作業に対して材料支

環境部長

市内の33地点で水質検査も実施している。今後も水辺環境の保全をし、快適なまちづくりに取り組む。



管理ができなくなった水路



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



原野 健一

問 今年度設立される文化振興財団の役割は

答 市民に質の高い文化芸術、文化財を

問 今年度、設立を予定している文化振興財団とは、具体的にどのような財団を想定しているのか、またその役割はどのようなのか。

文化観光部長 財団法人が担う役割としては、市民に質の高い文化芸術、文化財に触れる機会を提供し、

文化観光部長

問 財団の構成員としては、どのよう団体の、また個人としては、どのような方を想定しているのか。

文化観光部長

構成員としては、文化関係の方々を中心に、なると思うが、文化施設等も財団の中に入ることも検討中である。

市長

補足すると、施設を財団の中へ入れるというわけではない、管



寒風陶芸会館で文化芸術活動にいそむボランティアグループ



文化観光部長

他県他市においては、減免等もしている市もあるので研究したい。

問 老朽空き家放置対策として、空き家を解体し更地にした土地には、固定資産税の減免制度を設けてはどうか。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



岡 國太郎

問 気候非常事態宣言を發布すべきでは

答 気候非常事態宣言を發布するための戦略が未整備で無理である

問 気候温暖化防止に向けての「パリ協定」(2050年までに産業革命以降の気温上昇を1.5℃未満に抑える協定)の実現を「わが事」として対処するためにも、わが市

市長

「非常事態宣言」を發布するということは、ある種の「宣戦布告」をするのであり、現時点では、そのための戦略立案ができていないので、現段階での宣言は不可能である。

環境部長 今後も国や県の温暖化防止に関する情報収集に努め、助成制度を含め温室効果ガス削減に努める。

問 先日発覚した公用車の車検並びに自賠責保険切れの状態での運行事業を重く受け止め、今後二度と同様な事案発生防止の方策を講じるべきではないか。

市長

担当部局単独ではなく、統括管理部局とのダブルチェック・システムも含め新たな策を講じて再発防止に努める。

地球の気候は非常事態！

残された時間は8年

私たちの未来のために 行動するのは今

現在、地球の気温はすでに産業革命以降1.1℃上昇し、このままCO₂等の温室効果ガスを排出し続ければ、早ければ2030年には1.5℃になると予想されています。

出典：緑の党グリーンズジャパンのHPより作成



小谷 和志

問 防災情報伝達システムを早期に実施を

答 災害から市民を守るために構築する

令和3年度末に完成、運用開始の予定である。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。



角口 隼一

問 PCR等の任意の検査に補助を

答 国の動向を踏まえ検討する

問 コロナ禍においても経済を回すことは非常に重要だ。観光事業者や商業者が自らの非感染の証明のために、任意の検査体制の整備ができないか。また検査補助も検討できないか。

市長 安心の確保のためには定期的な検査実施が必要となる。また、検査の正確性が100%

市長

市民の皆さんの不安が解消できるように全力で対応する。



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 デジタル防災行政無線の更新による、防災情報伝達システム整備の進捗状況は

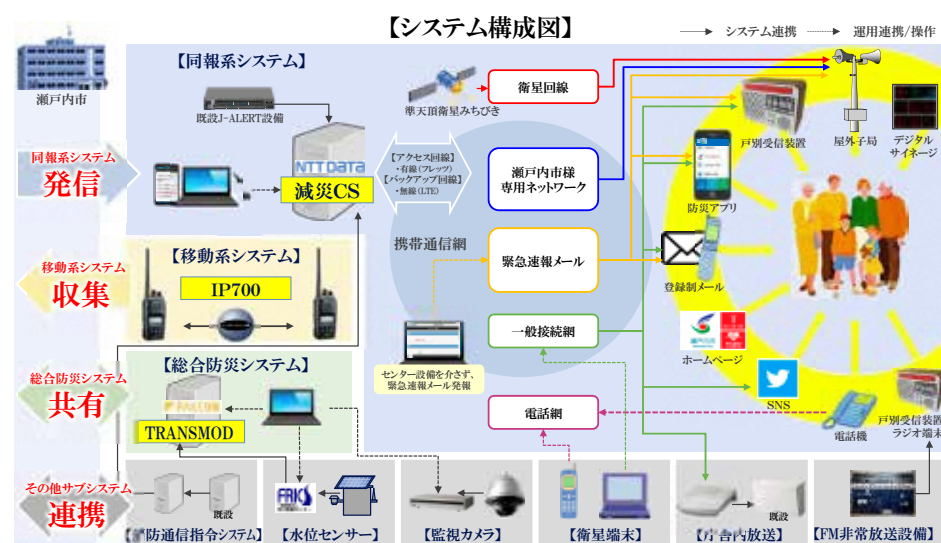
総務部長 携帯通信網を活用した新たな防災情報伝達システムの整備を進めている。

進捗状況は、受注候補者を特定した。今後は協議を行い、契約を進めていく。

問 今後のスケジュールは。

総務部長

令和3年3月末までに詳細設計及び一部工事を開始し、令和3年度中に各システムの構築や、試験及び屋外拡声子局などを設置し、



市長 市中感染が疑われるような事態が発生した場合に、濃厚接触者だけが対象の行政検査だけでは、安心の確保にはつながらない。任意検査の対応も必要があると考えている。





廣田 均

問 休園中の幼稚園の今後について
答 市長部局と連携し有効活用していきたい



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 現在、牛窓西・牛窓北・美和幼稚園が休園となっている。先般、牛窓西幼稚園の管理の在り方について、建物、土地に関連して有効利用の問い合わせがあった。

他の幼稚園もそういった要望があると聞いているが、今後どのように活用するのか。

教育次長

休園の経緯で、園舎の耐震不足のため改修できない園等で休園措置を取っている園は、活用が困難と考える。



休園中の牛窓西幼稚園

休園中の幼稚園を別の用途で有効活用する場合、補助金を活用して整備している園は、一定期間経過するまでは補助金返還の対象になり、財産処分に制限がある。

様々な問題をクリアしながら市長部局と連携して有効活用を図りたい。

教育長

それぞれの地域の実



高間 直美

問 重度障がい児に独自の通学助成支援を
答 通学助成制度を検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 近年、重度障がい児の通学に伴う相談が増えたと聞く。

送迎のため離職するなど、保護者の負担が大きくなっている。市独自の通学助成制度を作ってはどうか。

教育次長

現在、肢体不自由の児童が通う支援学校の通学バスは、本市まで来ていない。送迎は保護者が行っているが、負担も大きいと考える。

本市独自の通学助成制度を関係機関と協議を行い、検討する。

問 社会貢献活動への市民参加を支援するため、ボランティアポイント制度を作っているのか。



市民がチャットを手に入れやすくなる「せとうちプレイガイド」配置を

総合政策部長

以前から提案を受け、市民が持続可能なまちづくりに積極的に関わる仕組みとして検討している。

文化観光部長

市民活動を実施する上で、自主財源確保の手段としてチケットの販売は有効な方法。横断的に検討する。

問 「せとうちプレイガイド」を作り、市内活動を応援する仕組みにしてはどうか。



公共交通網の定義を変更し、もっと使いやすい市民の足へ

問 公共交通網が整備されてきた。タクシー活用制度も全域で始まった。

しかし、邑久駅・長船駅から1km以内、バス停等から400m以内の方はこの制度が受けられない。交通不便地域の定義を見直し、

総合政策部長

制度を見直す時期にきている。バス事業者、タクシー事業者の経営にも配慮はいるが、公共交通会議で検討する。

問 コロナ禍で自粛が続く、子ども達の心にも影響が出ている。

ゆめトピアや公民館、地域のコミュニティにフリースペースを整備し、子ども達の学び、遊ぶ、環境を整えてはどうか。



黒木 真子

問 交通不便地域の定義を見直し
答 見直し時期なので、検討する



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

町中にある高齢者等の皆さんの足を確保する必要もあるのではないかと。

市長

地域の情報化をどう進めるか、防災、非常時だけでなく平常時にどう活用するか、検討準備を進める。

問 自然の多い環境で生活がしたいという人が増えている。市の自然環境や地域資源を生かし、仕事と休暇を組み合わせたライフスタイル「ワーケーション」を推進してはどうか。

総合政策部長

移住や観光、産業等他部門の官民で組織する「瀬戸内市移住交流促進協議会」と連携し、ワーケーションやサテライトオフィスの誘致等検討する。



室崎 亮

問 文化財の保存活用地域計画は
答 協議会の設置基礎資料の作成を進めている



個人質問の映像を録画放映でご覧になれます。

問 令和4年度の文化財保存活用地域計画の策定に向け、どのような準備をしているのか。文化・観光のまちづくりの意見はどのように反映するのか。

文化観光部長

文化財の保存活用大綱等の指針に沿って、地域へのヒアリングや普及啓発を進め、パブリックコメント等を通じての市民の意見を協議会に諮り、計画に反映していく。

問 点在している古墳の整備や活用をどのように考えているのか。

文化観光部長

牛窓地域や長船地域



資源豊かな前島

問 前島をはじめ島の資源を生かした観光についての考えは。

文化観光部長

現状を把握し、観光資源の保存活用計画を策定していく。

問 コロナウイルス感染症の終息を見込んで、五色島の歴史をひもとく等、職員の知恵を集結し新たな観光のまちづくり戦略を考えてはどうか。

市長

アートを切り口に五つの色の島の活用は魅力的な提案だと思う。牛窓の持っている力を発揮していけるよう一生懸命頑張りたい。



★地域のかがやき★

地域の写真を市民のみなさんから募集します



親子ふれあいスポーツデーに向け練習 (牛窓東幼稚園)



心を一つに！ リズムを合わせて (長船東保育園)



金箔を使って日本画体験 (牛窓町公民館)



参観日の発表に向け頑張るぞ (邑久幼稚園)



みんなでアピール、気をつけてね (秋の交通安全週間)

議会報告会中止 のお知らせ

本年度の瀬戸内市議会報告会は、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、中止することとしました。

次回定例会の予定

(インターネット中継のある日)

都合により、日程が変更となる場合もあります。

11月24日(火)	本会議	9:30～
12月 1日(火)	本会議	9:30～ 一般質問
2日(水)	本会議	9:30～ 一般質問
3日(木)	本会議	9:30～ 一般質問
4日(金)	本会議	9:30～
17日(木)	本会議	9:30～

本会議の映像を、生中継および録画放映でご覧になれます。



編集後記

「新しい生活様式」の中で、少しずつ地域活動も再開されました。これまでとは違う新たな価値を創造しながらコロナ禍を乗り越えていきたいものです。

さて、今議会では4年にわたる議論されてきた火葬場整備に係る議案が可決され、岡山市と連携して整備を進めていくこととなりました。

今後も、市民の皆さまのために、実りある議論をし、本誌で届けていけるよう努めてまいります。

(高間 直美)

●お問い合わせは議会事務局 (0869)22-0979までお願いします。

E-メールアドレス gikaijimu@city.setouchi.lg.jp

瀬戸内市議会ホームページアドレス <http://www.city.setouchi.lg.jp> この市議会だよりは再生紙を使用しています